

情報公開文書

作成日: 2024 年 4 月 1 日 第一版

2024 年 9 月 25 日 第二版

【研究課題名】

放射線治療技術開発のための医用画像解析: 共同研究

【研究機関の名称・研究責任者の氏名】

<研究代表機関> 京都大学 大学院医学研究科 溝脇 尚志

<共同研究機関> 株式会社日立ハイテク 大谷 浩司

株式会社日立製作所 えび名 風太郎

【研究の目的】

本研究の目的は、実臨床で収集された放射線治療用の医用画像やそれに紐づくデータを共同研究機関である株式会社日立ハイテクおよび株式会社日立製作所に提供し、適応放射線治療計画の迅速な作成や、位置照合用画像の再構成アルゴリズムの向上、放射線治療中の腫瘍位置予測精度の向上等に貢献する技術を開発することです。

【研究の対象】

京都大学医学部附属病院放射線治療科において、2011 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日の間に、放射線治療のために医用画像を取得した患者が対象です。

【研究期間】

研究機関の長の実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までです。

【研究の方法及び試料・情報の利用目的・利用方法】

当院の放射線治療装置、放射線治療計画装置及び放射線治療計画補助装置内に保存されている放射線治療医用画像及びそれに紐づく DICOM-RT データを共同研究機関である株式会社日立ハイテクおよび株式会社日立製作所に提供し、画質改善や放射線治療ワークフロー改善に関するアルゴリズム開発を行います。株式会社日立ハイテクおよび株式会社日立製作所では、個人情報を含まないデータを厳重に管理します。

【利用または提供する試料・情報の項目】

放射線治療医用画像または個人情報を有さない放射線治療医用画像(X 線を用いて撮影した画像)及びそれに紐づく DICOM-RT データです。

【利用または提供を開始する予定日】

研究機関の長の実施許可日以降

【プライバシーの保護】

患者さんのプライバシーは厳重に守られており、下記発表の際に患者さんの個人名や個人情報が公表されることはありません。また、研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止致します。

【遵守すべき倫理指針】

「ヘルシンキ宣言」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を遵守します。本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施します。

【研究成果発表】

学会発表や論文発表、知財獲得の形で行います。個人名や個人情報が公表されることはありません。

【研究資金・利益相反】

本研究は、京都大学及び株式会社日立ハイテクおよび株式会社日立製作所との共同研究契約に基づき、株式会社日立ハイテクおよび株式会社日立製作所より本研究に係る共同研究経費の提供を受けて実施しますが、資金提供者の意向が研究に影響することはありません。株式会社日立ハイテクから年間合計 200 万円を超える寄附金を受け入れている研究者、および同社の共同研究費で雇用されている研究者が本研究に参加しています。また、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

【問い合わせ先】

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、下記までご連絡ください。

また、研究計画書及び研究の方法に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手閲覧可能です。希望の方は下記までご連絡ください。

1) 研究課題ごとの相談窓口

中村 光宏 (京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 医学物理学分野・教授)

(連絡先)

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53

(TEL) 075-751-4998 (E-mail) m_nkmr@kuhp.kyoto-u.ac.jp

2) 京都大学の苦情等の相談窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(TEL) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp